

予防効果、治療効果で 病害から作物を守る

●人畜、訪花昆虫に影響が少なく、施設栽培でも安心。

●薬剤跡がつきにくく、作物を汚しません。



住商

サプロール[®] 乳剤



- うどんこ病
- 灰星病
- 葉かび病
- さび病
- 白さび病
- 黒星病
- フェアリーリング病

かき・いちご・さやえんどう・ばら・メロン・きゅうり・なす・ピーマン

もも

トマト

ねぎ・芝・しそ

食用ぎく・きく

ばら

日本芝・ベントグラス



野菜・果樹等の
病害防除に

住商

サプロール[®]乳剤

●有効成分:トリホリン・・・18%

適用病害の範囲及び使用方法

(2022年2月28日現在の登録内容)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	トリホリンを含む農薬の総使用回数
かき	うどんこ病	1000倍	200~700 L/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	4回以内
もも	灰星病	800~1000倍			5回以内		5回以内
いちご	うどんこ病	2000倍	100~300 L/10a	収穫前日まで	6回以内		6回以内
メロン					5回以内		5回以内
きゅうり		1000~2000倍			5回以内		5回以内
なす					3回以内		
ピーマン	1000倍	3回以内	3回以内				
トマト	葉かび病	1000倍	100~300 L/10a	3回以内	3回以内		
さやえんどう	うどんこ病	1500倍	100~300 L/10a	収穫3日前まで	5回以内		5回以内
ねぎ	さび病	800~1000倍			2回以内		2回以内
しそ		1000倍			収穫14日前まで		5回以内
食用ぎく	白さび病	1000~1500倍					
きく			5回以内	5回以内			
ばら	うどんこ病 黒星病	1000倍	1~2L/m ²	—	5回以内	5回以内	
芝	さび病						
日本芝、西洋芝 (ベントグラス)	フェアリーリング病	1000倍	10L/m ²	発病初期	6回以内	6回以内	

使用上の注意

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤及び微量要素肥料との混用はさける。
- ばらに使用する場合、品種(クィーンエリザベスなど)によっては高温乾燥時には薬害を生じるおそれがあるので、所定の使用濃度を厳守するとともに、夏期などの高温時には朝夕の涼しい時に散布する。
- メロン、いちごは薬害を生じるおそれがあるので、所定の散布濃度を厳守する。
- いちごに使用する場合、品種「芳玉」には薬害を生じるおそれがあるので使用しない(薬害)
- 野菜に使用する場合、高温時や幼苗及び軟弱ぎみの栽培条件となっている場合には使用しない(薬害)
- 菊に使用する場合、品種(新精興など)、作型(促成栽培など)によっては散布後の新生葉に奇形などを生じるおそれがあるので留意して使用すること。特に初めて使用する品種、作型ではあらかじめ小面積で試用して使用条件下での薬害の有無を確認するなど、注意して散布することが望ましい。
- なし(幸水系、晩三吉系)に対して極微量で薬害を生じるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布する。また、同一の散布器具、容器を用いてなしに薬剤散布をしない。やむをえず本剤使用後の散布器具をなしに使用する場合には、薬液タンク、散布器具、配管部分、ホース等の内部を十分に洗浄したのち、更にその散布器具を用いて、散布を予定しているなしのすべての品種の新葉の少数(数枚程度)に清水を散布し、7日程度おいた後薬害を生じないことを確認した上で使用する。
- 自動車、壁などの塗装面にかからないようにする(塗装汚染・変色)

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
●空容器(空ビン)は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。洗浄水はタンクに入れる。

住商アグロインターナショナル株式会社

〒100-0003

東京都千代田区一ツ橋一丁目2番2号

TEL.03-6259-1230

取扱店